

～梁瀬地域自治協議会の紹介～

こんにちは！市民協働課です。今月から市内の各地域自治協議会を紹介します。
第一回目は梁瀬地域自治協議会を訪問しインタビューをしてきました。



令和2年7月1日に事務局が市役所山東庁舎二階に移転しました。

「これを機に、地域の皆様に自治協のことをもっと知ってもらえるよう、決意を新たに組みんでいきたい。」と事務局長の大橋さん。

自治協が運営する喫茶「ふらり」では、新規のお客が増え、大変賑やかな交流の場となっています。



令和2年度の新規事業として『何でも話そう、やなせのみらい・やなせ未来会議』を開催しました。

今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け大変厳しい状況の中、心配や不安もありましたが、「密」にならないよう会場レイアウトや参加者の導線づくり、検温や消毒を徹底しました。全四回を12月5日に無事終了。

総勢152名の参加がありました。



やなせ未来会議は、地域の世代間交流を深めながら、対話を通じてこれからの地域に必要なこと、やりたい事を実現することを目的に開催されたものです。参加された方々からは、「自分が気づけないことの気づき・発見があった」「やなせのまちについて改めて考える機会となった。そして自治協の事業も見直そうと思った」等々の貴重な意見を聴くことが出来ました。

話し合っていくうちに、やなせ愛がどんどん大きくなり、熱く語る方もいて、会場は大いに盛り上がりました。



最終回は実現したいアイデアを具体化しプロジェクトシートにまとめました。
 来年以降は実現に向けた最初の第一歩を踏み出します。
 地域の人たちの「やりたい！」を実現できる組織作りを目指していきます。



事務局の皆さんから「ひとこと」



大橋局長（中央）

地域の皆さんが地域自治の実現のため、アイデアを出し合い話し合ってもらったことが嬉しい。その貴重な意見をもとに、令和3年度はプロジェクトの実現を目指していきたい。

井上事務員（左側）

地域の方の意見を吸い上げる方法をもう少し考えながら、情報発信できる方法を模索中。
 もう一步のところですので、楽しみにしててください。

金田事務員（右側）

今までのやり方だけでなく、SNSを使っての情報発信や、地域の方がやりたい事を後押しできる窓口となるような事務局にしたいと思っています。

梁瀬地域自治協議会

■地域概要

世帯数	1, 283世帯
人口	3, 169人
高齢化率	32, 12%

(2020年12月末時点住民基本台帳)

■自治協の概要

「自孝・自行・共助・共創のまちづくり」のスローガンのもと、地域住民が自ら将来像を考え、その実現に向けて地域社会の活性化を図るという目的を達成するために、住みやすく安心して暮らせる町づくりを目指し推進しています。

■事務局員の紹介

- ◆事務局長 大橋 達男
- ◆事務員 金田 千秋
- ◆事務員 井上 三千代

■開業日

月曜日～金曜日 9:00～16:00

■事業・イベント

◆科学する梁瀬の子供育成講座「なぜなぜ教室」全7回(10/17終了)

「なぜ？」という疑問を基に、遊びの中から物事を科学的に探究する姿勢を持った子供を育成します

◆緑のスタンプラリー(11/20終了)

地域の文化遺産を巡る地域活性化事業

◆なんでも話そうやなせの未来「やなせ未来会議」全四回(12/5終了)

これから必要な地域自治活動・組織は？自治協の事業見直し、事業のアイデアを地域の皆さんと作り上げる対話の場

◆交流サロン「ふらり」

営業日・・・毎週火曜・水曜日 10:00～15:30

◆主な活動はホームページに掲載しています。

ホームページ：<http://www.yanase4701.hyogo.jp/>